

競技規則 日本語:

一輪車競技規制

一輪車では、チームの選手すべての同期と姿勢に焦点が当てられます。使用される自転車は選手の身長に適したさまざまなサイズのものを使用します。ストリートで乗られる一輪車だけでなく、タイヤのトレッドがほとんどない室内専用の一輪車もあります。タイヤの適正圧は約 10~12 バールです。

一輪車は前方と後方の両方に駆動できます。競技は最大 11×14m の長方形のコートが設営できる体育館で行われます。このエリアは中央に 8m、4 m、0.5m の円でマークされています。一輪車で実演できるさまざまな技があります。これらはカタログ、いわゆる競技規制に詳細に記載されており、難易度に応じて一定のポイントが与えられます。内容が難しいほど、より多くのポイントが与えられます。競技会で選手は実演する技の順序を記載したプログラムを持参します。技の個々の難易度ポイントの合計が申請点になります。プログラムは最大 25 の技で構成されています。プログラムは 5 分以内に審判団に提示されなければならず、プログラム使用曲を一緒に提出することができます。4~6 人の審判と審判長 (チーフ) で構成される審判団は、技の順序や完成度の観点からひとつひとつの技を評価します。技の完成度が低かった場合や同期性の欠如、落車などが発生した場合、その内容により減点数が決められており、申請点から引かれます。これにより競技結果、最終的な得点が決まります。得点が最も多かった選手が勝者となります。一輪車は種目別となっており、4 人制女子、4 人制混合、6 人制女子があります。年齢別では U11、U13、U15 (年齢層 U11 および U13 は、ドイツの選手権や一部の連邦州では使用されていません。その場合選手は U15 で出場します)、ジュニア (18 歳未満)、エリート (18 歳以上) に分かれています。年齢別のカタログがあります。詳細は UEC の国際競技規則に記載されています。

競技規則全文:

https://static.rad-net.de/html/verwaltung/reglements/uci-reglement-einrad_uec-dt-version_2020-v03-g.pdf

